

こうじ 工事の げんば 現場より



今はこんな様子だよ。



2月2週目

屋根葺替等の工事が安全に行えるように足場を作り周囲を囲む「素屋根」が建てられ、建物の外観は見えなくなりました。作業しやすい高さに据えられた足場上で、檜皮葺・柿葺屋根の葺き替え作業の皮切りである、古い屋根の解体作業が行われています。避雷針の取り外し・瓦棟の解体後、檜皮・柿葺屋根の解体に取り掛かります。



- ▼ 棟瓦に取り付けられた避雷針の取り外し作業。
- ◀ 瓦の調査選別。割れやヒビがあると再利用できないので、目視チェックで「×」にして、それをクリアしたものはさらに叩いた時の音で調べる「打音検査」でチェックします。叩くと鈍い音がするものは傷んでいるので「×」です。

かわら ♪ 瓦 KAWARA アレコレ ♪



▲ 瓦の軒先部分に「ナラ瓦又※」の刻印が。臨春閣の瓦にも確認された、昭和修理時の補足瓦の生産者の銘です。 ※現在も文化財建造物をはじめとした瓦屋根の瓦の生産をおこなっている会社、現在の社名は「株式会社瓦道」

▲ よく見ると棧瓦の山の向きが逆。向かって左側は「へ」の字型の一般的な棧瓦、右側は「逆へ」の字型の「左棧瓦」。デザイン？一方向からの雨対策？